

各位

2018年1月10日
KNT-CTホールディングス株式会社
総務広報部（広報）担当：森川
TEL：03-6891-6839

旅行取扱状況の概観（平成29年11月分）

下記、月次取扱額は、近畿日本ツーリスト(KNT)、KNT 個人旅行、クラブツーリズム、KNT 北海道、KNT 東北、KNT 中部、KNT 関西、KNT 中国四国、KNT 九州、ユナイテッドツアーズ、KNT-CT グローバルトラベル、KNT 商事の合算額となります。

記

海外旅行の取り扱い、学生団体は前年比 131.5%、一般団体は同 123.2%と前年を上回り、団体旅行合計で同 126.7%と前年を上回った。企画旅行については前年比 130.1%と前年を大きく上回り、個人旅行については同 114.1%と前年を上回った。

この結果、海外旅行総取扱額としては、前年比 125.1%と前年を上回った。

国内旅行の取り扱い、学生団体は前年比 97.9%と前年を下回り、一般団体は同 85.4%と前年を下回り、団体旅行合計で同 92.2%と前年を下回った。企画旅行については前年比 99.2%と前年を下回り、個人旅行については同 101.7%と前年を上回った。

この結果、国内旅行総取扱額としては、前年比 97.3%と前年を下回った。

外国人旅行は、前年比 113.6%と前年を上回った。

以上の結果、ホールディングス主要会社の 11 月の総取扱額は前年比 105.2%となり、前年を上回った。

【区分別の状況】

1. 海外旅行

海外団体については、学生団体は修学旅行などの取扱人数の増加やアメリカ、カナダ方面の取り扱い増加による取扱単価の拡大がけん引し、前年比 131.5%と前年を大きく上回った。一般団体は一般企業の周年事業の増加などにより、同 123.2%と前年を上回った。この結果、海外団体旅行合計で前年比 126.7%と前年を上回った。

企画旅行については、ホリデイは方面別取扱人数の状況で、アジアやヨーロッパ、オセアニア方面などが好調に推移し前年を上回ったが、ミクロネシアやハワイ、アメリカ方面などが前年を下回り、取扱額で前年比 98.1%と前年を下回った。クラブツーリズムは全般的に好調に推移、商品別ではひとり旅やテーマ型商品が堅調を維持し、取扱額で前年比 142.6%と前年を大きく上回った。この結果、海外企画旅行で前年比 130.1%と前年を大きく上回った。

以上の結果、海外旅行の総取扱額としては、前年比 125.1%と前年を上回った。

2. 外国人旅行

外国人旅行は、一般企業の招聘案件やスポーツ関連大会などの取り扱いが好調に推移し、前年比 113.6%と前年を上回った。

3. 国内旅行

国内団体については、学生団体は、修学旅行は前年並みに推移したが、各種大会関係の取扱人数の減少などにより、前年比 97.9%と前年を下回った。一般団体は前年の大型イベント団体参拝旅行の反動減および一般企業などの周年事業の取り扱い減少により、前年比 85.4%と前年を下回った。この結果、国内団体旅行で前年比 92.2%と前年を下回った。

企画旅行については、メイトは方面別取扱人数の状況で、北海道や首都圏、甲信越方面などが前年を下回ったが、関西や九州、沖縄方面を中心に前年を上回り、取扱額で前年比 101.0%と前年を上回った。クラブツーリズムは、バス旅行部門はほぼ前年並みに推移したが、バス旅行を除く国内旅行部門は南関東や信越、北陸方面、沖縄本島などが低調に推移したため前年から微減となり、前年比 98.3%と前年を下回った。この結果、国内企画旅行で前年比 99.2%と前年を下回った。

以上の結果、国内旅行の総取扱額としては、前年比 97.3%と前年を下回った。

以上